

報告書

- 1 表 題 令和元年度第一回いばらき観光マイスター研修会
- 2 日 時 令和元年 12 月 11 日 (水) 14:00~17:00 PLAYatreTSUCHIURA ぼくらのキッチン
- 3 参加者 観光マイスターS級 18 名
日宣メディックス 上金さん, 布施さん
観光物産協会 飯田係長
観光物産課 長沼主事, 記録者 (松田)
- 4 内 容 ①茨城県の観光振興について
②観光週間について
③今後マイスターとして実施してみたい事業について
④その他

【以下要旨】

①茨城県の観光振興について

営業戦略部で行っていることを、観光物産課の事業を中心に事務局より説明。
その後、各Gで自由に討論した。

《各Gで出た意見》

- ・ 県内各施設の入館料などをマイスターの特典として割引、無料にしてほしい
- ・ 観光振興する際に地元の人が置いてきぼりになっているので、もっと地元密着をしてほしい
- ・ 宿泊者には温泉地のPRがもっと必要なのではないか
- ・ アクティビティの充実が必要である
- ・ 通訳アプリのVoiceTra（無料通訳アプリ）にて外国人対応をする
- ・ ロケ数が多い背景には東京からの日帰りのしやすさがあると思うが、今後、海外のロケ隊に満足していただけるホテルやアクセスが課題になるのではという話が出た。

②観光週間について

県の取組みとして行っている観光週間について説明し、観光週間で行いたいこと、実施できそうなことを各Gで討論した。

《各Gで出た意見》

- ・ 観光マイスターと市町村の連携（各市行政の認知度の低さ）
各市や観光協会と連携を取り、大使などがPRしているところで出演
- ・ 小中学校でおもてなし講座のようなセミナーを行う
- ・ S級同士の連携をもっと簡単に取れるようなツールなどが欲しい
現状 Facebook でやり取りしている人もいるが何かツールがあれば
- ・ バッジのデザインをもっとかっこいいものに変更して、それを使ってPRしていければ

- ・ベストももらったがなかなか着ずらいので、腕章や襷などがあるといい
- ・集客力のあるポケモン GO のイベントと連携して何かを実施してみる

③今後マイスターとして実施してみたい事業について

現状の県の課題やマイスターからアンケートなどで事前にいただいていた課題を説明し、県が来年以降支援する方法があると仮定し、行ってみたい事業のアイデアだしを行っていただき、各Gごとに討論した。

《各Gで出た意見》

- ・ Google でマイスター同士のつながりを作る（facebook のようなフォームを！）
- ・ 帆引き船でのS級パーティー
- ・ 1日周遊券（ex 京都のようなもの）をカード（手元に気軽に残るように）で作成し、運用
- ・ インターネット番組への支援（マイスターが出演し様々なものをPR）
- ・ 女性の一人旅の方が買うようなお土産品の作成もしくはラッピング材の開発
- ・ 県産品を使った洋菓子のPRを行いたい
- ・ 収穫祭（販売流通課主催）とマイスターのタイアップが行えないか
- ・ 観光月間として、その中で1週をマイスター協力のもと大きなお祭りを行えないか
- ・ ツアーを考案しランキング形式とし、上位のツアーには3名ご招待みたいな形を作りたい
- ・ 各地で意欲があるローカルグループの企画を県で行う行事として補助して欲しい
- ・ ローカル行事の交通費の補助

④その他

- ・ 来年度2月下旬にもマイスターの研修会を行い、来年度事業につながるような内容での開催を検討中ということ伝える
- ・ 参加者から皆様に伝えておきたいことを報告
 - ①潮来市地域おこし協力隊で「こどもジャーナリスト育成事業」の発表会実施
 - ②茨城県南情報誌の「ezpress」の発刊
 - ③つくばオペラ第5回公演「こうもり」の開催
 - ④12月15日道の駅常陸大宮かわプラザにてピアノの寄贈式・演奏会など、多くの方から各自で活動していることを報告した。